



2020年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年7月5日

上場会社名 株式会社アオキスーパー 上場取引所 東
 コード番号 9977 URL <http://www.aokisuper.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 俊道
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長兼開発部長 (氏名) 黒澤 淳史 (TEL) 052(414)3600
 四半期報告書提出予定日 2019年7月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第1四半期の業績 (2019年3月1日～2019年5月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	26,049	△1.5	335	△44.9	368	△41.9	236	△43.1
2019年2月期第1四半期	26,443	0.3	607	△13.3	633	△12.7	415	△7.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第1四半期	41.17	40.95
2019年2月期第1四半期	72.67	72.21

(注) 当社は2018年9月1日を効力発生日として、普通株式2株を1株に併合しております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第1四半期	29,328	19,558	66.5
2019年2月期	28,867	19,486	67.3

(参考) 自己資本 2020年2月期第1四半期 19,507百万円 2019年2月期 19,435百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	15.00	—	30.00	—
2020年2月期	—	—	—	—	—
2020年2月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は2018年9月1日を効力発生日として、普通株式2株を1株に併合しております。2019年2月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式併合後の基準で換算した2019年2月期の1株当たり年間配当金は60円となります。

3. 2020年2月期の業績予想 (2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	52,640	0.4	894	23.7	937	22.8	560	21.5	97.63
通期	106,250	0.0	1,670	0.5	1,740	0.0	1,000	1.3	174.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年2月期1Q	6,250,000株	2019年2月期	6,250,000株
② 期末自己株式数	2020年2月期1Q	512,784株	2019年2月期	516,240株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年2月期1Q	5,735,370株	2019年2月期1Q	5,711,293株

(注) 当社は2018年9月1日を効力発生日として、普通株式2株を1株に併合しております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善や設備投資の増加により景気は緩やかな回復が続きました。一方で、個人消費は、消費者物価の上昇テンポに鈍化がみられ、低価格志向などの生活防衛意識も依然として根強い状況が続きました。先行きにつきましては、各種政策の効果や雇用・所得環境の改善等により、引き続き緩やかな景気の回復が続くことが期待されております。しかしながら、通商問題の動向、中国経済の先行き、海外経済の動向と政策に関する不確実性、為替・金融資本市場の変動に留意が必要であり、国内の景気動向指数の基調判断が悪化に転じたこと等の影響も懸念される状況となっております。

当流通業界におきましては、食品の取扱比率を高めているドラッグストアや同業店舗間の競争激化に加え、急激な労働需給の引き締めや人件費の上昇など、厳しい経営環境が続きました。

このような状況におきまして当社は、従業員の働く環境を改善するために、前事業年度より夜間営業店舗の営業時間を短縮したことに加え、当第1四半期より複合商業施設等の一部を除く全店舗に臨時の休業日を設定いたしました。また、お会計セルフレジをはじめとする省人化・生産性向上のための設備を継続して積極的に導入いたしました。

販売促進政策では、ポイントカードの新規会員募集やお買物券プレゼント、お客様を対象とした食品メーカーとの共同企画によるIHクッキング教室(本社ビル3F)の開催を引き続き実施いたしました。また、競合店対策のため、恒例となりました四半期に一度の大感謝祭・週に一度の日曜朝市及び95円(本体価格)均一等の企画を継続実施いたしました。

以上の結果、当第1四半期は、営業収益260億49百万円(前年同期比1.5%減)、営業利益3億35百万円(前年同期比44.9%減)、経常利益3億68百万円(前年同期比41.9%減)、四半期純利益2億36百万円(前年同期比43.1%減)と減収減益となりました。

なお、当社は、食料品を中心に生活関連用品等の販売を主体とする事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

流動資産は、前事業年度に比べ、6億63百万円増加し、123億2百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加によるものであります。

固定資産は、前事業年度に比べ、2億2百万円減少し、170億26百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減価償却によるものです。

この結果、総資産は、前事業年度に比べ、4億61百万円増加し、293億28百万円となりました。

(ロ) 負債

流動負債は、前事業年度に比べ、3億76百万円増加し、78億17百万円となりました。これは主に、仕入債務等の増加によるものであります。

固定負債は、前事業年度に比べ、13百万円増加し、19億53百万円となりました。

この結果、負債合計は、前事業年度に比べ、3億89百万円増加し、97億70百万円となりました。

(ハ) 純資産

純資産合計は、前事業年度に比べ、71百万円増加し、195億58百万円となりました。

また、自己資本比率は、前事業年度に比べ、0.8ポイント減少いたしました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月期の業績予想につきましては、前回(2019年4月12日)公表から変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

	(単位：百万円)	
	前事業年度 (2019年2月28日)	当第1四半期会計期間 (2019年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,518	10,256
売掛金	0	0
商品	1,593	1,589
貯蔵品	24	29
その他	501	426
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	11,639	12,302
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,938	6,771
土地	4,077	4,077
その他(純額)	1,278	1,202
有形固定資産合計	12,295	12,052
無形固定資産	285	289
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,075	3,051
その他	1,620	1,680
貸倒引当金	△47	△47
投資その他の資産合計	4,647	4,683
固定資産合計	17,228	17,026
資産合計	28,867	29,328
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,569	5,674
未払法人税等	385	241
賞与引当金	182	359
ポイント引当金	267	256
その他	1,037	1,287
流動負債合計	7,441	7,817
固定負債		
退職給付引当金	644	659
環境対策引当金	94	94
長期預り保証金	801	797
資産除去債務	390	392
その他	9	9
固定負債合計	1,939	1,953
負債合計	9,381	9,770
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,372	1,372
資本剰余金	1,723	1,726
利益剰余金	17,230	17,294
自己株式	△890	△884
株主資本合計	19,435	19,507
新株予約権	51	50
純資産合計	19,486	19,558
負債純資産合計	28,867	29,328

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自2018年3月1日 至2018年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)
売上高	25,155	24,793
売上原価	21,392	21,040
売上総利益	3,763	3,753
その他の営業収入	1,287	1,255
営業総利益	5,051	5,009
販売費及び一般管理費	4,443	4,674
営業利益	607	335
営業外収益		
受取利息	6	6
生命保険配当金	9	14
その他	9	12
営業外収益合計	26	33
営業外費用		
支払利息	0	0
収納差金	0	0
営業外費用合計	0	0
経常利益	633	368
特別利益		
補助金収入	3	4
特別利益合計	3	4
特別損失		
固定資産除却損	14	1
特別損失合計	14	1
税引前四半期純利益	622	371
法人税、住民税及び事業税	292	206
法人税等調整額	△84	△71
法人税等合計	207	135
四半期純利益	415	236

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。